

磐田市市民活動センター

磐田市男女共同参画センター

のっぽ

通信

ともいあ

まちづくりネットワーク

2015 第42号 春

Duo 心ゆたかな三重奏

2015 第18号 春

つながる・ひろがる 2015 市民活動フェスタ

今年度も市民活動団体と市民の交流の場「市民活動フェスタ2015」を開催します。

第1部は、事業実施3団体による平成26年度協働のまちづくり提案事業の報告会とパネルディスカッションを実施します。

第2部は、市民活動団体による展示や体験会です。それぞれの団体に活動の様子を聞いたり、体験したりしてみよう!! 大人も子どもも楽しめる企画がたくさんあります。みなさんお誘い合わせてお出かけ下さい。

3/22日 入場無料



日時 平成27年 3月22日 (日) 10:00~16:00
会場 磐田市文化振興センター (磐田市二之宮3-2)
入場無料 (体験コーナーは一部有料あり)

内容

第1部 10:00~11:30

★平成26年度協働のまちづくり提案事業報告会
パネルディスカッション

- ・ NPO法人子どもの森 × 健康増進課
- ・ NPO法人アイあい塾 × 学校教育課
- ・ 子どもの健康と環境を考える会 × 危機管理課

★軽食販売 11:30~13:00

NPO法人サンサンいわたくすの木: パンの販売
NPO法人ふくでハッピーハンズ:焼きそば・お好み焼

★オカリナミニコンサート&紙芝居 12:00~12:30

第2部 13:00~16:00

★市民活動団体展示発表・体験会



「男女共同参画表現コンテスト」 入賞作品

平成26年11月30日(日)アミューズ豊田ゆやホールにて、男女共同参画表現コンテストの表彰式を行いました。入賞作品を御紹介します。

最優秀賞



「お互いを大切に」
青嵐 千佳さん

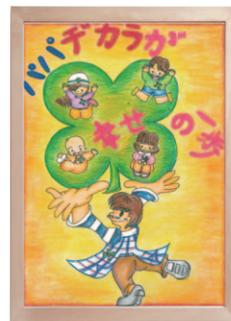


受賞者のみなさん

優秀賞



「支え合いで笑顔いっぱい」
吉田 哲さん



「パパチカラが幸せの一步」
林 泉さん

特別賞



「みんなでおむつがえ」
加藤 奈々香さん



「わたしのイクメンパパ」
村上 りる葉さん

介護子育て支援 Yururi

子育て中・介護中の方々へ癒しの場を提供します。(傾聴・ハンドマッサージなど) また、幼稚園・サークルの場でアロマテラピー講座等も開催しています。



利用登録団体の活動紹介

毎月第4土曜日にともりあ利用登録団体・サポーターが企画した学びの場“ともりあ広場”が開催されています。

ママ'sサークル 楽育くらぶ

子育て中の専業主婦が学び合う場として、地元で活動している女性起業家・主婦からお話を聞く場を開催しています。子育てしながらでも、社会の一員として活動・活躍できる場を提供します。



男女共同参画社会づくり宣言事業所

磐田市には宣言事業所・団体が26件あります。静岡県全体では、1,187件の事業所が宣言をしています。(平成27年2月1日現在)

宣言することによるメリット

事業所・団体は…広報活動やイメージアップになります。
求職者の方は…会社選び、仕事選びの参考にできます。

- ・遠州中央農業協同組合
- ・西遠ゴム工業株式会社
- ・社会福祉法人 磐田市社会福祉協議会
- ・株式会社 特殊電気
- ・磐田さぎさか工業団地協同組合
- ・株式会社 ロック・フィールド静岡ファクトリー
- ・日東工業株式会社 磐田工場
- ・磐田信用金庫
- ・磐田市商工会 福田支所

- ・磐田市商工会 豊田支所
- ・磐田市商工会 竜洋支所
- ・栄ゴム工業株式会社
- ・西田工業株式会社
- ・社会福祉法人 染葉会 豊田みなみ保育園
- ・磐田商工会議所
- ・株式会社 スカイ
- ・社会福祉法人 長生会
- ・ワールド・カフェwithしずおか



- ・株式会社イトー
- ・株式会社 鈴恭組
- ・特別養護老人ホーム西貝の郷
- ・インターブレイン税理士法人
- ・平野建設株式会社
- ・株式会社 堀内土木
- ・静岡トヨペット株式会社 磐田店
- ・石川建設株式会社

平成27年2月1日現在宣言順

男女共同参画社会づくり宣言事業とは？

静岡県で実施している、男女共同参画社会に取り組む事業所・団体を応援するための事業です。従業員の子育てや介護、個性と能力の発揮、仕事と生活の調和など、男女共同参画社会づくり推進を積極的に取り組むことを宣言した事業所・団体を県が登録し、ホームページや広報誌を使って広くPRしています。

宣言するにはどうしたら良い？

この事業の趣旨に沿うものであればどんなに小さな取り組みでも構わないので、取組内容を宣言届出書に記入し県へ提出してください。
※宣言届出書の様式は県のホームページからダウンロードできます。

磐田市内「男女共同参画社会づくり宣言事業所」紹介

株式会社 堀内土木

- 働きやすい職場づくり
- 宣言内容
- (1)ワークライフバランス(仕事と家庭の調和)推進のためのバックアップ体制(代替要員確保等)を整備します。
 - (2)育児・介護休業の取得および休業後の復職を支援します。
 - (3)総実労働時間削減のための施策を検討・実施し、時間外労働を削減します。

わが社は、建設業をもって、地域社会に貢献し、必要とされ信頼され感謝される会社を目指して、従業員一同、日々精進しております。特に、近年は防潮堤等の防災事業、アベノミクス効果による設備拡大など、社会からの建設業への期待が高まっているのを感じます。お客様の期待と信頼に応えるように、従業員みんなで力を合わせて、がんばっていきます。その従業員一人一人の



地域清掃活動もしています。

がんばりを堀内土木は応援していきます。そして、仕事と家庭の両立がしやすい、働きやすい職場づくりを実現していきます。そのために、私たちの会社では、ワークライフバランス(仕事と家庭の調和)推進のためのバックアップ体制(代替要員確保等)を整備しています。よって、従業員が希望する日になるべく休暇が取得できるように、他の人で仕事をカバーできるように、みんなで協力し助け合って、仕事をしています。このように、ワークライフバランスの充実を図り、これからも地域のために一生懸命働き、従業員の皆さんが心から堀内土木で働くことが出来て良かったと思える会社を目指します。みなさんの未来のためになる会社でありたいと思います。

このように、ワークライフバランスの充実を図り、これからも地域のために一生懸命働き、従業員の皆さんが心から堀内土木で働くことが出来て良かったと思える会社を目指します。みなさんの未来のためになる会社でありたいと思います。

利用登録団体の活動紹介

Report

特定非営利活動法人 サンサンいわた

基本理念「やさしくささえあう明るいみんなの“わ”」

法人が運営する7つの事業所の中から「サンサンいわた東原」を訪問しました。平成25年4月磐田原台地に移転し、法人本部と作業所の機能を兼ね備えています。

広々とした作業場内に入ると「こんにちは!」と元気なあいさつを受けました。作業ごとに3~4人のコーナーに分かれ「しっぺい」の反射板付きストラップや和布袋などをビニール袋に詰め、シールを貼る作業をとても丁寧にしていました。また、ミシンで縫製した頑丈なひじ当て作りにも取り組んでいました。

施設長は「出来上がった製品は、市やお寺などのイベントで販売します。地域から声がかれば、どこにでも出かけて行きます。いろいろと苦労もありますが、皆さんの中に一緒にいることで、社会の一員としての喜びを感じることが出来ます。喜んで頂くことを楽しみに、生きがいを持って作業をしています。地域の方々に理解され、協力し合い、さらにネットワークを広げていきたいと考えています」と話してくれました。(取材)



設立/平成21年
 目的/磐田市を中心に遠州地域との連携をとりながら、障がい者が自己の存在感と生きがいを見だし、人とのふれあい、関わりあいにより、社会参加のための自立の促進を図ることを目標に、そのための就労の場・基本的な生活習慣を身につける場の提供および支援等を行う。
 理事長/青島 伊弉美
 連絡先/磐田市東原639-4
 ☎0538-34-8120/fax0538-34-8122

TOYODA SCOUT RANCH (トヨタ スカウト ランチ)

この団体では「子どもの悩み相談室」を設けています。日常的ないろいろなことを話すだけでも、心の「モヤモヤ」「イライラ」は軽減します。

話すことが苦手な方や子どもには、動物のカードを使った「心理テスト」をします。「自分のタイプは?」「本当のあなたの心の中は?」「今のあなたに必要なものは?」と問い掛けながら、カードを選んでいきます。話すことで自分の長所を知ることができ、苦手な場面での対応方法も学べます。

相談室は「心のバリアフリールーム」「皆さん、抱え込まないでお話に来てくださいね…」とのことでした。(取材)

※相談日などの詳細については、直接お問い合わせください。

連絡先/☎080-2662-7486/fax0538-34-9872
 mail:qqss5xa9k@snow.ocn.ne.jp
 blog:http://boyscouttoyoda1.hamazo.tv/



設立/平成25年4月
 目的/磐田市内、中遠地域の親や子どもの悩み解消のための相談室・心理テスト・体験勉強会を行い、障がい者を支援する活動
 会員/22名
 代表/大山 毅

お知らせ

お問い合わせ・お申し込みは、
 磐田市市民活動センターへ

TEL/FAX 0538-36-1890
 E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp

☆平成27年度 センター事業の予定☆

- 市民活動フェスタ2016
- みんなの活動応援講座
 ファシリテーター養成講座などを予定
- のっぽ情報ひろば
- 市民活動紹介パネル展
 (ららぽーと内 磐田市情報館など)
- センター通信発行<年3回>全戸配布
- ニュースレター発行<毎月>
- 市民活動・NPO出前講座
 市民活動やNPOに関する講座を開催
 ご相談に応じます。
- 相談
 NPO法人、市民活動、ボランティアなどの団体設立や運営に関する相談を受け付けています。
 ※事前に電話にてご連絡ください。

その他の情報はセンターのホームページをご覧ください

磐田市市民活動センター





ヤマハララグビー NEWS

～ホームタウンのラグビーチームとして～

2014年度シーズン終了 たくさんの応援を 有難うございました。 躍進! トップリーグ準優勝

2014年度もたくさんの応援を有難うございました。皆様の声援を味方に、ヤマハスタジアムでの開幕戦を勝利で飾り、ファーストステージでは3位に入りました。8強が集うセカンドステージでは終盤のトヨタ自動車戦、東芝戦、パナソニック戦に連勝し、8季ぶりにプレーオフ進出を決める快挙を成し遂げました。プレーオフ準決勝では神戸製鋼から6トライ奪う猛攻で快勝。初優勝をかけた決勝戦では前年度覇者のパナソニックに真っ向勝負を挑むも12-30で敗れ、今シーズンのトップリーグは準優勝という成績となりました。

監督ご挨拶

今シーズンもたくさんの熱いご声援を有難うございました。監督に就任して4年目の今シーズン、ようやく日本一を決める舞台に立つことができました。最も身近なラグビーチームが日本一になる、その目前まで辿り着きました。2月は日本選手権に出場します。引き続き、応援をよろしくお願いします。(取材時は2月上旬)



ヤマハ発動機ジュビロ監督
清宮 克幸

主将コメント

今年もヤマハスタジアムをはじめ、多くの試合会場にて我々への応援を誠に有難うございました。皆様からの声援は本当に心強く、苦しい時間帯では本当に励みになりました。新年度もさらに練習を重ね、皆様から「応援のしがいがあるチームだ」と言っていただけるように努力していきます。



主将
三村 勇飛丸

2014-2015ジャパンラグビートップリーグ ヤマハ発動機ジュビロ成績

リーグ戦	1stステージ	4勝 2敗 1分	第3位
	2ndステージ	5勝 2敗	第4位

プレーオフ	準決勝	ヤマハ 41-12 神戸製鋼
	決勝	ヤマハ 12-30 パナソニック

ワールドカップ招致に向けて

ヤマハスタジアムに県西部ゆるキャラ集合

2014年12月、ヤマハスタジアムでのトップリーグ公式戦「ヤマハ発動機対NTTコミュニケーションズ戦」にて、静岡県が「2019年ラグビーワールドカップ・静岡県招致セレモニー」を実施しました。セレモニーは、キックオフ直前にピッチ中央にて行われ、静岡県内のゆるキャラ合計9体が集合し、来場者へ招致活動をアピールしました。静岡県の「ふじっぴー」や、磐田市の「しっぺい」らも参加し、温かい拍手を受けていました。尚、2019年日本大会での開催地決定はワールドカップ組織委員会が今年3月に発表する予定です。



普及活動レポート

2/3 節分祭に今年も参加

2月3日(火)に磐田市中泉の府八幡宮にて行われた「節分祭」に今年もラグビー選手が参加し、会場を盛り上げました。参加した笠原選手は「トップリーグ決勝戦の直後だったので、多くの人から準優勝おめでとう!といただき、嬉しく思いました」と地域の方々との交流を楽しんだ様子でした。ジュビロ君、ジュビィちゃんも駆けつけ、ラグビー選手と一緒に速くまで豆をまいていました。



ミニトピック

◆堀江選手が最多トライゲッター賞を受賞

2014-2015ジャパンラグビートップリーグの年間表彰式が2月に都内にて行われ、リーグ戦14試合中、11トライを決めた堀江選手が「最多トライゲッター賞」を受賞しました。

■堀江選手:「自分がリーグ戦でのトライ王となるとは想像していませんでした。僕のトライはたくさんの距離を走って奪ったものではなく、チーム全員で押し込んで決めたトライばかり。チームメイトに感謝しています。」



◆五郎丸選手が4年連続4回目のベストフイフティーン

2014-2015のベストフイフティーンに、フルバックとして五郎丸選手が4季連続4回目の受賞に輝きました。トップリーグ創設以来、フルバックのポジションで4年連続受賞は初の快挙です。

■五郎丸選手:「数多くのトップリーグ選手の中から4季連続で選ばれたことは大変光栄です。しかし、トップリーグの決勝戦で優勝を逃したことが頭から離れません。優勝した上で、受賞できるように、これからも頑張ります。」

